

多種多様な魅力を身につけ、 世界中のお客様にお届けするために

世界各国でお乗りいただいているグローバルカーとして、CR-Vには、特定のお客様だけでなく、多くのお客様に喜んでいただくことが求められます。そこで、5代目CR-Vは、新世代プラットフォームを採用し、基本骨格から大きく進化。そのうえで、世界中の多種多様なニーズに応えていったのです。

例えば、多人数乗用とディーゼルエンジンへのニーズのある東南アジア地域では、3列シート仕様とディーゼル車をラインアップ。また、中国では、ハイヤーとしての需要を受けてリア席の快適性を向上させたほか、ハイブリッド車を設定し、厳しい環境規制にも対応しました。

そして、ダイナミック性能においては、過酷な道路環境が揃う欧州各地で鍛え上げました。オーストリアの最高峰グロースグロックナーでは、標高3,798mの鞍部を越えていく欧州屈指の山岳道路で、重量のあるトレーラーを牽引しながら登坂性能と下りのブレーキ性能を追求。

スペインのグラナダでは、エンジンに負担のかかる高温・乾燥した気候下での登坂性能をテスト。

アウトバーンやニュルブルク近郊では、高速走行時においても、路面の凹凸や横風といった外部の影響をいなせるよう、足回りのセッティングを煮詰めていきました。また、いついかなる時でも、ドライバーが自車の走行速度を体感として把握できることが安心感のあるドライビングにつながるを考え、アクセルペダル操作にレスポンス良く加速し、加速とエンジンサウンドが一体になるようチューニングすることで、感性にリニアなドライバビリティーをつくりあげていきました。

このように、世界中のシビアかつ多様な要求をひとつひとつ満たしながら、5代目CR-Vは、その実力を磨き上げていきました。



オーストリア：グロースグロックナーでは、重量物を牽引しての登坂性能とブレーキ性能を鍛えた



スペイン：グラナダでは、エンジンに厳しい高温環境下での登坂性能をテスト



ドイツ：ニュルブルク近郊では、ハイブリッド車の新たなドライバビリティーをつくりあげていった